

トムス カローラスポーツ フロントディフューザー

このたびはトムス フロントディフューザー(以下ディフューザー)をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。本製品の取り付け方法を以下に記します。正しい取り付けをお願いいたします。本取り付け説明書は「自動車整備技能検定3級合格者」程度の方を対象に記述してあります。用語等でご不明な点は、整備解説書等をご参照ください。なお、取り付け等に関するお問い合わせは、弊社技術までお問い合わせください。
本製品の内容及び付属品は、改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

適応車種 本製品は以下の車種に対応しています。(2018年12月)

トヨタ カローラスポーツ ZWE211/NRE21# 平成30年6月～トヨタ純正用品、他社製エアロパーツとの併用はできません。

取り付け上のご注意 以下の注意を必ず守るようお願いいたします。

- 1.ディフューザー取り付け作業は、必ず作業員2名で行ってください。
- 2.ディフューザー脱落防止のため、両面テープは確実に圧着し、取り付けボルト等はしっかり締めてください。
また、走行前にゆらみがないかチェックしてください。
ディフューザーが脱落した場合は、重大事故につながる恐れがあります。
- 3.車両をジャッキアップする際は、必ずリジットラック等で車両を固定してください。
- 4.塗装に際しては以下の点にご注意ください。
(詳しくは「フロントディフューザー素地品の塗装手順」を参照の事)
ボディーコート塗布車両は、プライマーの接着力促進効果を発揮できない場合があります。プライマー塗布面のボディーコートは塗装用コンパウンド(細目以上)で剥離し、アルコールなどで拭き取り除去してください。
- 5.両面テープの接着力は、気温が15℃以下になると低下します。両面テープ及び接着面を加熱器等で温めてから貼付けを行ってください。
- 6.両面テープの接着力防止のため、本製品の装着直後(24時間以内を目安)の洗車は行わないでください。
両面テープの貼り直しをすると接着力が極端に低下するため、貼り直しは行わないでください。
- 7.純正用品及び他社製品との同時装着はできません。
- 8.ディフューザー装着により、標準バンパーより全長約 55mm長くなり、地上高約 -20mm低くなります。
- 9.本製品は車両登録後の取り付けを前提としております。登録前に取り付けをする場合は持ち込み登録となります。
- 10.塗装済み品につきましては使用している材料の違い等により車両本体の色と完全に一致しない場合があります。

構成部品 本製品は以下のパーツで構成されております。欠品や破損等が無いことをご確認ください。

【フロントディフューザー構成部品】



- ①フロントディフューザー x1
- ②両面テープ(1.2x10x2M) x1
- ③PACプライマー x1
- ④トムスエンブレム x1
- ⑤タッピング (M5x16) x2

取付要領



1.フロントバンパー○印の車両ビスを4本(左図参照)を取り外す。

※取り外した車両ビスは再利用する。

2.①ディフューザーを車両ビスを使用し、車両に仮合わせをする。
各部位に隙間等問題が無いことを確認したら①ディフューザーを取り外す。



3.①ディフューザーに②両面テープを左図を参照に貼り付けをする。

アドバイス

両面テープを貼り付ける箇所を脱脂し、油分等を十分に取り除く。

注意！

両面テープ貼り付け面は車両に合わせたとき両面テープが見えない箇所に貼り付ける。



4.①ディフューザーを車両にあてがい取付面を確認する。

※両面テープ接着面を確認しマスキングテープ等でマーキングをする。

5.①ディフューザーを取り外し両面テープ貼り付け位置を脱脂処理をし、③PACプライマーを塗布する。

注意！

脂分の付着は、両面テープの接着力が低下するため、接着面の脱脂処理は十分に行う。

注意！

塗布範囲は、両面テープ貼り付け面からのみだしがないように気を付けて作業を行う。
※必ずPACプライマー取り扱い説明書を確認してから作業をする事。

6.①ディフューザーの両面テープ離型紙を50mm程剥がし、マスキングテープ等で①ディフューザーに貼り付ける。

①ディフューザーを車両にあてがい、純正ビスを仮止めする。

再度各部位に問題が無い事を確認した後に、両面テープ離型紙を剥がし圧着をし、純正ビスを本締めをする。

⑤タッピング取り付け穴をマジック等でマーキングし3.5Φドリルで穴開けをする。

⑤タッピングを取り付ける。

赤線部分の位置から両面テープが見えないか確認をする。



両面テープ引き抜き方向



運転席側

助手席側

⑤タッピング取付位置



④トムスエンブレム貼り付け箇所



7.①ディフューザーの凹み部を脱脂処理をして④トムスエンブレムを貼り付ける。

(お問い合わせ先)

株式会社 トムス

TEL; 03-3704-6191

月～金 AM9:00～PM5:00

フロントディフューザー素地品の塗装手順

※素地品は塗装前に必ず仮取付けをして、各部に不具合がないか確認をしてください。

塗装後のクレームには応じません。

構成部品

- ①フロントディフューザー x1
- ②両面テープ(1.2x10x2M) x1
- ③PACプライマー x1
- ④トムスエンブレム x1
- ⑤タッピング (M5x16) x2

※塗装、作業前に不足品がないか必ずご確認ください。

I. 塗装作業手順

1. 塗装面の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで取り除き、必ず脱脂をする。
2. サフェーサー処理を行う。
3. 塗装を行う。塗装乾燥の加熱温度は40度以下で行うこと。

注意！

本製品はFRP製品のため適切な塗料を使用する。

注意！

40度以上の加熱は製品変形の恐れがある。